

### ●6年制学科のカリキュラムの特色

伝統(本学薬学科の開設は1962年)によって培われた薬学教育のノウハウを礎に、2024年度からは1学年105名の少人数制で新カリキュラムがスタートします。未来の医療ニーズに応える教育プログラムを用意して、よりきめ細かく、新しい時代を見据えた薬剤師教育を展開します。例えば、薬に関わる現場経験を積むための有償制インターンシップに参加する早期プロフェッショナルプログラム、主要な必修科目は何時でも何処でも自分の都合に合わせて効率的に復習できる自由自在オンデマンドサポートプログラム、アメリカ分校を拠点としてチーム医療先進国での薬剤師業務の見学・研修を行う先端医療アメリカ留学プログラム等を通じて、優れた臨床能力とコミュニケーション能力を身に付けた女性薬剤師の育成を目指しています。

### ●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み

4年次に臨床薬学基本実習を履修し、共用試験(OSCE・CBT)に合格後、近畿地区調整機構により振り分けられた薬局および病院で各11週間、合計22週間の連続した実務実習を行います。各病院や薬局の担当教員は、病院・薬局の指導薬剤師と連携を取りつつ、事前、中間、最終時の各施設訪問ならびにwebシステムを活用して、きめ細かい指導を行っています。また、実務実習を出身地で行うふるさと実習を希望する学生については、近畿地区調整機構から出身地を管轄する調整機構に依頼し、上記実習と同様の実習を実施できる措置を取っています。

### ●病院実習先・薬局実習先

神戸大学医学部附属病院、神戸市立医療センター中央市民病院 ほか 71カ所  
薬局エビラファーマシー、武庫川団地フレンド薬局 ほか 142カ所

### ●アドバンスト科目

アドバンスト科目として、化粧品学概論、漢方治療学、感染制御とがん医療などを開講しています。また、今年度から、化粧品やアロマ、健康食品、医薬品開発など、医療現場の治療に役に立つだけではなく、地域住民の健康にも貢献するブラアルファの知識や技能を身につけるアドバンストプログラムを開始します。受講生には卒業時に修了証書が授与されます。

### ●多職種連携教育の具体的な内容

2024年度から、教室で医療チームを再現する臨床体験導入科目を開講します。これは、学内医療職教員(薬剤師、医師、看護師、保健師、助産師、管理栄養士、理学療法士、音楽療法士、臨床心理士等)による導入講義を受講し、医師と看護

師、薬剤師等の医療チームが、教室で患者さんの治療に関わる臨床カンファレンスを再現するものです。模擬症例について、薬剤師として介入できること、他職種との協力によって介入できること等を小グループで考察します。

### ●多職種連携教育を行う医療施設名

回答なし

### ●薬剤師国家試験への取り組み

薬剤師国家試験の結果解析により、初年次教育の学力と国家試験合格率に高い相関性が認められます。そこで、薬学教育推進センター教員によって、一人ひとりに合った学習習慣の確立を指導し、基礎学力の強化を図ります。1~3年次の年度末には、定期試験とは別に、その学年までの基礎的項目の習得を確認するための試験と補講を実施しています。4年次に開講される総合演習Ⅰは、CBTに対応する基礎学力を復習する科目ですが、その目的はCBT合格というより、その先の国家試験に向けての準備教育と捉えています。5年次には、実務実習で実務について学ぶとともに、学力を維持強化するための領域別問題集やビデオ学習を並行して行います。6年次には、国家試験の準備となる総合演習Ⅱ(国家試験対策講義)と、全国模擬試験の受験および問題解説講義による学力チェック等を国家試験直前まで行います。

また、国家試験対策室には、気軽に悩みを打ち明けられる若手教員を配置して、合格へ向けて学習面はもちろん精神面からも学生をサポートします。

### ●卒業研究について

6年制

4年次から6年次にかけて実施される「卒業研究Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」では、配属研究室の教員の指導のもと基礎研究、応用研究あるいは臨床研究を実施しています。臨床研究は、連携施設(神戸市立医療センター中央市民病院、兵庫県立病院)の協力のもとで実施されます。また、薬学に関する文献調査研究を行う場合もあります。この卒業研究で培われた問題発見・解決能力は卒業後の実践の場で発揮される事になります。

4年制

3年生よりゼミに所属して先輩や教員から指導を受けます。そして徐々に、自分自身で研究をコントロールして独り立ちしていきます。そして4年生の2月には全体発表会で成果を発表します。その演題には以下のようなものがあります。消化管吸収改善を目指したペプトレキセドプロドラッグの合成/分子内芳香族求核置換反応によるニトリル合成法の開発/親水性相互作用クロマトグラフィーによるアミノ酸のキラル分離に関する検討

/うつにおけるアストロサイト内リン脂質の変化に関する研究/紫外線照射による毛髪タンパク質のカルボニル化促進とγ-Dコサラクトンによる抑制効果の検討/武庫川女子大学生のための日焼け止め開発 - 製品開発と効果検証 - /スダチ果皮由来ポリメトキシフラボン類の血管拡張作用とその機序に関する研究/複数のヘルスクレームを有する保健機能食品の費用対効果の調査研究/甲状腺ホルモン代謝酵素の発現調節に関わる因子の探索/ADA遺伝子多型と睡眠の質の相関性

### ●4年制の教育目標・育成する人材

教育目標は、「美と健康のサイエンスを学んで、人々の健康と医療に貢献する」学科です。生命の健やかさを守るという視点から、医薬品・化粧品・健康食品について学び、これらに関する知識や技能を活かして社会に貢献、活躍する人材を育成しています。さらに中学・高等学校の理科教員として、後継者の育成活動に寄与する人材も育成しています。

### ●4年制学科のカリキュラムの特色

本学科では、まず興味と得意な領域を広げ、それに意識を向けるために入学初年次より実験や実習を重視しています。興味と得意領域に応じてコースを選択し、そのコースを参考に将来に向かって自分自身のチョイスで学びを積み上げていきます。そして研究を通じて個性を伸ばしていきます。

その学びを支えるのは4つのコース、すなわち、「未来バイオ創薬デザイン」、「コスメティックサイエンスコース」、「アドバンスト医薬品創製コース」、「ナチュラルメデティン探索コース」です。ニーズの高い多様なモデルコースで、「なりたい自分」を描くことで、キャリア対策と就職支援により100%の就職率を誇っています。

### ●4年制学科から大学院に繋ぐ取り組み

3年次の前期からゼミに所属し、研究活動に携わります。3年次から4年次までは同じゼミで持ち上がります。また学部4年次では実践薬学英語の1科目です。それ以外は研究に打ち込む時間が確保されています。さらに学部から大学院への進学も途切れることなく研究活動を継続できます。以上のように、学部3年次から通算すると十分な研究活動の時間が確保されています。

### ●入試の変更点

・「MUKOJO未来教育総合型選抜」という新たな選抜方式が追加になります。詳細は本学のホームページより、募集要項をダウンロードしてご覧ください。  
・2024年度入試より、入学定員を変更します。薬学科は210人→105人、健康生命薬科学科は40人→60人になります。

**●入試に合格するためのアドバイス**

○公募制推薦入試について

- ・公募制推薦入試(前期)/(後期)は、100分間で2科目連続で解答していただきますので、時間配分を自己管理できるようにすることが重要です。過去問等を活用して、本番同様の試験時間で解くことに慣れておくとい良いでしょう。
- ・すべての入試で全科目全問マークシート方式です。マークシート模試を積極的に受ける等、マークシートの特徴を掴んでおきましょう。
- ・併願割引制度があり、同じ入試区分内で併願される場合に入学検定料の割引があります。
- ・公募制推薦入試(前期)・(後期)の同時出願により、入学検定料の割引額が拡大されます。更に、(前期)で合格した場合は、(後期)分の入学検定料は返還します(同じ学科に限る)。一般選抜AとBの同時出願の場合も同様のメリットがあるので、併願制度をうまく活用して、複数回合否判定を受ける機会を作ることができます。

**●過去問を公開しておられますか**

本学独自の過去問題集と、赤本を作成しています。WEBでの公開はしていませんが、本学独自の過去問題集については、資料請求時に配布しています。赤本については、書店での販売のほか、相談会等一部のイベントで配布しています。

**●面接や小論文について教えてください**

面接

「MUKOJO 未来教育総合型選抜」では面接を実施します。6/1 公開の学生募集要項にポイントを記載しています。事前に確認し、練習しておくとい良いでしょう。

小論文

2024年度入試から実施される「MUKOJO 未来教育総合型選抜」において、薬学科では課題レポート、健康生命薬学科では小論文を課します。

**●大学独自の奨学金制度**

様々な種類の奨学金があるため、詳細な内容はホームページをご確認ください。

<https://www.mukogawa-u.ac.jp/~gakusei/content/scholarship.html>

また、入試の成績優秀者対象の奨学金制度(給付)もございます。

[https://info.mukogawa-u.ac.jp/digitalbook/admission\\_guide/#target/page\\_no=29](https://info.mukogawa-u.ac.jp/digitalbook/admission_guide/#target/page_no=29)

**●地域のアパート・マンションのモデル**

家賃

設備や階層により異なります。  
一般的なワンルームマンション(RC建築

～高層階型)では、家賃は4万円前後が多いようです。

学寮は、個室か二人部屋かによりことなりますが、食費込みで年間697,600～850,000円です。

アパート、マンションについては信頼できる業者を大学学生部で斡旋しています。

**●オープンキャンパスの日程**

オープンキャンパス

2023年6月25日・7月8日・7月9日・8月10日・8月11日・9月24日・2024年3月23日

学部・学科による企画プログラムをはじめ、入試に関する情報、キャンパスツアー、個別相談会の開催など、各学部の特色を生かしたプログラムを準備しています。